

## 地域連携釜戸の千カラ

### 《熱い想いと温かな想いに溢れた釜戸町文化祭》

瑞浪市立北中学校長 岩島 哲也

10月23日(日)「第48回釜戸町文化祭」2日目の会場に出向きました。大きな声を発することはできなくても、会場に人の動きがあること、豊かな表情があること、お互いにコミュニケーションをとる姿があること、そんな姿が釜戸町文化祭には随所で見られました。こうした活気と勢いを生み出しているのは、公民館の方々を中心としたスタッフの方全員に、文化祭の実施そして成功への熱い想いがあること、地域住民の方の「釜戸町文化祭」への期待、そして温かな想いがあるからだと思います。

北中学校の生徒たちもボランティアスタッフとして加わり、またブラスバンドクラブが1・2年生編成として初披露となる場を頂きました。ボランティア3名は、割り当てられた担当箇所、誠実に、一生懸命取り組む姿がありました。見ていてとても好感が持てました。またブラスバンドクラブの演奏からは一人ひとりのひたむきさと全体のまとまりが伝わりました。自然に拍手に包まれる演奏は会場の一体感を生みしました。

(以下は参加した生徒たちの感想です。)

僕は、文化祭で司会ができて良かったです。地元ということもあったし、多くの人前で緊張したけど、ボランティア紹介の時に温かい拍手があったり、アンケートでも「司会上手だったよ!」という温かいコメントをたくさん頂いたりしてとても嬉しかったからです。これからも、地元のために頑張るので宜しくお願いします。

【釜戸町上平 宮地 晴也】



釜戸町文化祭に呼んでいただきありがとうございます。たくさんの方々に聴いていただき、部員一同楽しく演奏することができました。そして、多くの方々の大きな拍手が私は何よりも嬉しかったです。その拍手から釜戸の温かさをステージの上まで感じる事ができました。最後にアンコールまでいただき嬉しかったです。私はそんな優しく、温かい釜戸が大好きになりました。

【ブラスバンドクラブ部長 曾我 有希菜】



### ★オススメ!釜戸分室の本★

#### 【2度目の会話が続きません】

野口 敏:著 サンクチュアリ出版:刊



初対面の会話はなんとかできるけど、2度目に会うと話すと話さない。軽い失敗談を語ってみたり、小ネタを準備すると良いそうです。会話を楽しみましょう。

★10月の貸出人数:9名 貸出冊数:19冊

### あの展示をもう一度…

文化祭で好評を得ました「釜戸駅舎築120周年」の展示を“もう一度見たい”とのご意見をいただきましたので、再度展示します。

※公民館では、1月のほっこりギャラリーで「兎年」の展示を予定しています。うさぎに関係した物をお貸しいただける方、職員に声をかけてください。

## 笑顔いっぱい公民館催し報告

11月6日(日)、「てくてく釜戸健康ウォーキング(南コース)」を開催しました。参加者は50名。釜戸ハナノキ自生地と論柄ハナノキ自生地を、水野利之さんのガイドで巡りました。釜戸ハナノキ自生地では山口博子さん(中大島)のミニコンサートもあり、参加した皆さんは「ハナノキがとてもきれいでした」「天気もよく、気持ちよかった」「山口さんのミニコンサートとても良かった」と感想をいただきました。



### ★まちづくり事業

#### 「釜戸いきいき健幸マイレージ」

#### マイレージポイント付き

##### \*交流サロンみなくる野菜市

&ウォーキング

【日 時】12月12日(月)9:00~

【受 付】釜戸公民館玄関前

【問合せ】釜戸公民館 ☎63-2005

##### \*竜吟の森ウォーキング

【日 時】R5年1月7日(土)

9:30~11:30

【受 付】竜吟湖 第1駐車場

【問合せ】自然ふれあい館 ☎63-0015

### 集落支援員1名を募集します

【令和5年4月採用】

- \*まちづくりに関して意欲のある方。
- \*ワード・エクセルの基本的な操作が出来る方。
- 区長会およびまちづくり推進協議会の推薦により、瑞浪市会計年度任用職員として雇用されます。(勤務地は釜戸コミュニティセンター)
- 【内容】町の課題解消・活性化に資する業務(まちづくり事業の企画運営・事務処理など)
- 【勤務】月18日(7時間/日)
- 【報酬】月額117,400円~
- ※専用の申込書または市販の履歴書を1月中旬までにコミュニティセンターに提出してください。(問合せ)釜戸コミュニティセンター ☎63-2005

### ★かまど道の駅検討会 協議内容報告★

#### 【まちづくり推進協議会組織体制の見直しグループ】

\*次回開催予定日 12月15日(木)17時30分~

#### 【道の駅 空き家活用・移住推進ワーキンググループ】

\*10月23日「空き家ツアー」を開催しました。8組12名の参加があり、6軒の物件を見学(内覧)してもらいました。昼食は「角屋」さんのお弁当を竜吟峡で取りながら釜戸の魅力に触れていただき、ツアー後は「カマドブリュワリー」で既移住者を交えての懇親会を開催しました。次回開催に向けて貴重なご意見等々をいただきました。

\*その他の状況

- ・決 定: 東大島に瀬戸のレザークラフト作家さんが移住して来られることになりました。
- ・進行中: 平山に素敵なカフェができるかもしれません。
- ・スタンドグラスと陶芸の度會ご夫婦が中切の工房をスタートさせました。

※協議の詳細内容をご覧になりたい方、新たに参加を希望される方は事務局までご連絡ください。  
釜戸コミュニティセンター ☎63-2005